



「性と健康を考える女性専門家の会」勉強会

Women's Health Nurse Practitioner

米国における活動の実際

講師 儀宝 由希子 ピッツバーグ大学 Student Health Service

日時: 2015年12月19日(土) 17:30~19:30

会場: 朝日エル会議室 東京都中央区築地 2-12-10

築地MFビル 26号館 5階 会議室

<http://www.ellesnet.co.jp/mapnew.png>

参加費: 会員 1,200円 非会員 2,000円 学生 1,000円

参加申し込み: お名前、ご所属、会員/非会員 ご連絡先を明記の上
「性と健康を考える女性専門家の会」事務局まで
メールでお申込ください。 pwesh@ellesnet.co.jp

今回は Emory University School of Nursing で修士号を取得後、Women's Health Nurse Practitioner (WHNP) として米国で活躍している儀宝由希子さんに、WHNP の活動の実際を報告していただきます。

WHNPとして、一般のクリニックや大学内のクリニックなど多くの臨床経験をお持ちです。子宮がんや乳がんの予防、将来迎えるかもしれない妊娠に対する備え、妊婦検診、更年期症状への対応、おりものの異常の相談、性感染症の治療、性暴力など、WHNP がカバーする内容は盛りだくさん。現在勤務されている学生専用のクリニックには、婦人科未経験の学生さんもたくさん訪れているとのこと。女性の診察・治療やカウンセリングの実際はもちろん、日本では未認可の避妊法である Nexplanon (皮下インプラント) や Nuvaring (膣内避妊リング) についてもお話しいたします。

米国の WHNP の活動から、日本の女性医療・看護に取り入れることができるものを見つけてみませんか。

【講師プロフィール】

茨城県水戸市出身。2002年大阪大学医学部保健学科卒業後、看護師・助産師・保健師資格を取得。助産師として4年間愛育病院産婦人科病棟に勤務。エモリー大学看護大学院 修士課程にてウイメンズヘルス・ナースプラクティショナー (WHNP) プログラムを専攻。2008年、修士号および WHNP 認定を獲得。2009年より産婦人科クリニック Adagio Health に勤務の後、2013年8月よりピッツバーグ大学内の Student Health Service (学生用クリニック) に勤務。性と健康を考える女性専門家の会運営委員。